

## 2027年度大学院入試 外国人志願者の方を対象とする出願書類の変更について

日本語で学位を取得する専攻へ出願する場合は、日本語能力を証明する書類として、以下の書類を出願書類として求めます。このほか出願にあたっての詳細については、必ず2027年度大学院入試要項（共通編・専攻概要）をご確認ください（5月上旬公開予定）。

### ◆日本語で学位を取得する全専攻（共通）

外国人志願者の方は以下の通り、日本語能力を証明する書類の提出を原則必須とします。

#### ➤ 日本語能力検定試験 N1 合格 の証明書が必要な専攻

##### 【博士前期課程（修士課程）】

神学専攻※2、哲学専攻※2、史学専攻※1、国文学専攻※3、英米文学専攻※4、ドイツ文学専攻※2、フランス文学専攻※2、新聞学専攻※3、文化交渉学専攻※2、死生学専攻※4、教育学専攻（日本語修学）※2、心理学専攻※2、社会学専攻※2、社会福祉学専攻※2、看護学専攻※2、法律学専攻※2、経営学専攻※2、言語学専攻（言語学一般コース）※1、言語学専攻（日本語教育学コース）※5、地域研究専攻※2、国際協力学専攻（日本語修学）※1、地球環境学専攻※6、応用データサイエンス学位プログラム※2

##### 【博士後期課程】

組織神学専攻※2、哲学専攻※2、史学専攻※1、国文学専攻※3、英米文学専攻※4、ドイツ文学専攻※2、フランス文学専攻※2、新聞学専攻※3、文化交渉学専攻※2、死生学専攻※4、教育学専攻（日本語修学）※2、心理学専攻※2、社会学専攻※2、社会福祉学専攻※2、法律学専攻※2、経営学専攻※2、言語学専攻※5、地域研究専攻※2、地球環境学専攻※6

- ※1 日本語能力検定試験 N1 合格の代わりに、J.TEST（700点以上）、もしくは JPT（660点以上）の取得でも可。
- ※2 日本語能力検定試験 N1 合格の代わりに、日本の大学の日本語による課程を修了した者は、日本語能力試験の証明書の提出を免除する。
- ※3 日本語能力検定試験 N1 合格の代わりに、J.TEST（700点以上）、もしくは JPT（660点以上）の取得でも可。また、日本の大学の日本語による課程を修了した者は、日本語能力を証明する書類の提出を免除する。
- ※4 日本語能力検定試験 N1 合格の代わりに、J.TEST（700点以上の取得でも可。また、日本の大学の日本語による課程を修了した者は、日本語能力を証明する書類の提出を免除する。
- ※5 日本語能力検定試験 N1 合格の代わりに、J.TEST（700点以上）の取得でも可。
- ※6 日本語能力検定試験 N1 合格の代わりに、N1 と同等の日本語能力を証明する書類の提出でも可。また、日本の大学の日本語による課程を修了した者は、日本語能力を証明する書類の提出を免除する。

#### ➤ 日本語能力検定試験 N2 合格 の証明書が必要な専攻

→ 【博士前期課程】理工学専攻 【博士後期課程】理工学専攻

#### ➤ 日本語能力検定試験の受験した級および合否は問わない専攻

→ 【博士前期課程】国際関係論専攻（留学生入試：外国人志願者は留学生入試を受験すること）

#### ➤ 受験する資格の種類（日本語能力検定試験、J.TEST、JPT）、およびそれらの結果（受験した級・合否・スコア等）は問わない専攻

※結果は問わないが、結果を示す証明書の提出が必要。日本語能力については面接で審査を行う。

→ 【博士前期課程】経済学専攻 【博士後期課程】経済学専攻

以上